

# カリキュラム・マネジメント

新学習指導要領で育成すべき資質・能力を、より高め、より定着させていくために、その過程を系統的、発展的に繰り返すことが必要不可欠です。そして、その繰り返しの中で自らの知識、技能の高まりと、生き方、考え方の深まりを実感できる「深い学び」を実現することができると考えます。そのような学びを計画的・体系的に仕組む、国語科を中核としたカリキュラム・マネジメントに取り組んでいます。

各学年ごとに、各学期に行う中心教材を設定し、その単元で培うことのできる力が、これまでの国語科の学習とどう関わっているか、他領域、活動において育てた力がどう関わっているかの関連を整理しました。そして、この単元で身に付けた力が、これからの学習にどう関わっていくのかも整理し、指導を行えるようにしました。



カリキュラム・マネジメントを行い、図示して整理したものを学年実態に応じた形で教室にも掲示し、子どもたちが学習を進めていく中で、これまでの学習とこれからの学習がどうつながるのかを視覚的に分かるようにして、子どもたちが身に付ける力や、発揮する力を意識して学習に取り組めるようにしました。

